

SC400N1-L HDV 取扱説明書

取り付け編 / 使用上のご注意と警告・禁止事項〔裏面〕

本書では SC400N1-L HDV（以下 SC400 という）の取り付け方法を解説いたします。パソコンを分解して部品を取り付ける行為は、パソコン DIY に関する詳しい知識が必要です。取り扱い方法を間違えると、本機やパソコンの故障に至る場合がありますので、本書をよくお読みいただき、正しく取り付け作業を行ってください。

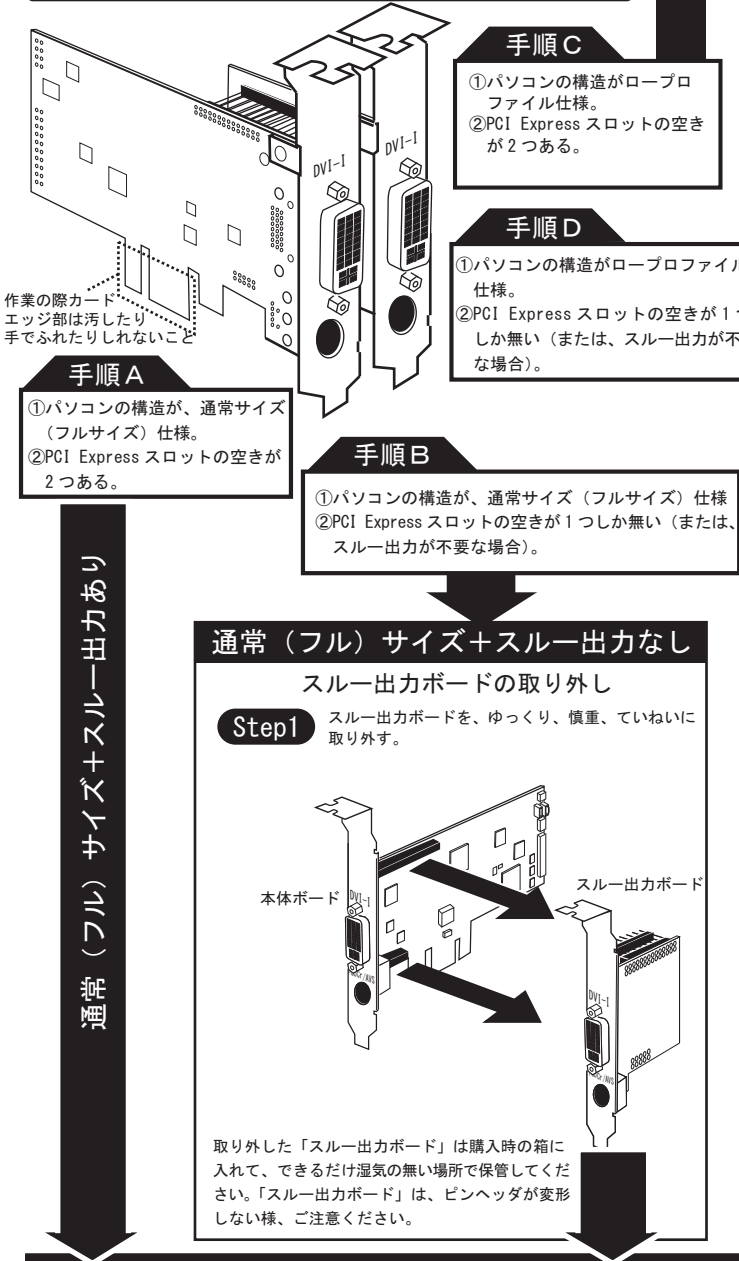
- 取り付け作業の際は怪我（けが）にご注意ください。
- 作業前に金属のドアノブなどに触れ、必ず体から静電気を除去してください。
- お客様の取り付けミスによる SC400 やパソコンの破損は保証の範囲外です。
- ブラケットの交換をする場合は「+ドライバー」と、「六角ナット・ドライバー（5mm）」が必要になります。パソコンへの取り付けは必要に応じて工具をご用意ください。

SC400 をパソコンの構造にあわせる

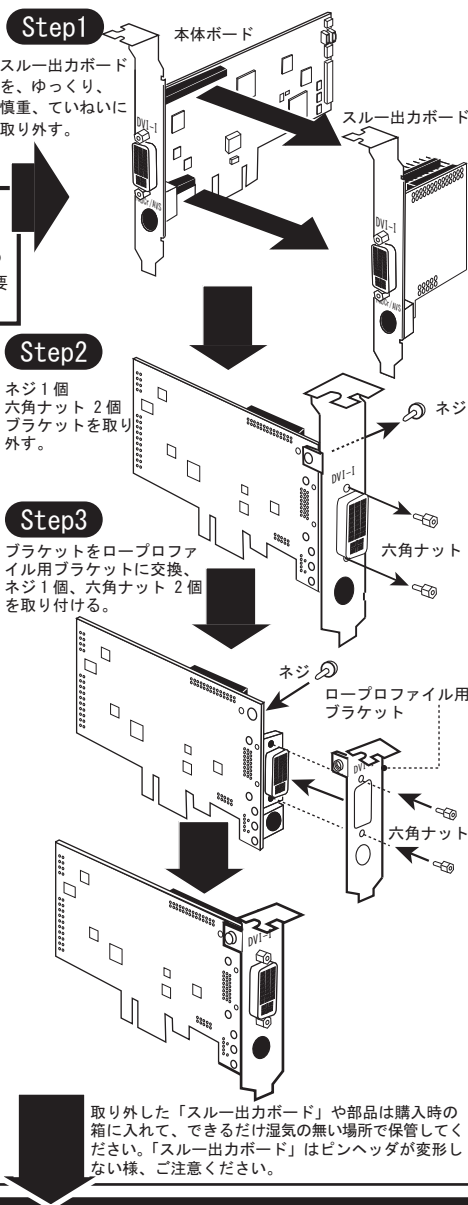
パソコンの構造やスロットの利用環境によっては標準のブラケット（スロットカバーとも言う）では接続できない、またはスルー出力ボードがあると接続できない場合があります。この様な時は、下図の手順でブラケットを取り替える、またはスルー出力ボードを取り外すなどして、パソコンに取り付けてください。

<スルー出力ボード挿抜は慎重に！>

スルー出力ボードのピンヘッダ（金色のピン）は、たいへんデリケートで曲がりやすいため、スルー出力ボードの取り外しや取り付けは、「ゆっくり、慎重、ていねい」に行ってください。



ロープロファイル+スルー出力なし



パソコンは完全に終了（シャットダウン）させてください、高速起動の設定も要注意

本製品を取り付ける際は Windows が完全に終了（シャットダウン）した状態で作業を行ってください。スリープ（レジューム、サスペンドを含む）などの状態で本機を取り付けたり、電源ケーブルを外すなどの操作を行うと、パソコンや Windows の動作が不安定になるなどの原因となります。特に、高速起動を行うため、標準で高速起動やスリープの設定がオンになっている場合は、必ず下記の設定を変更した後、パソコンへの取り付け作業を行ってください。

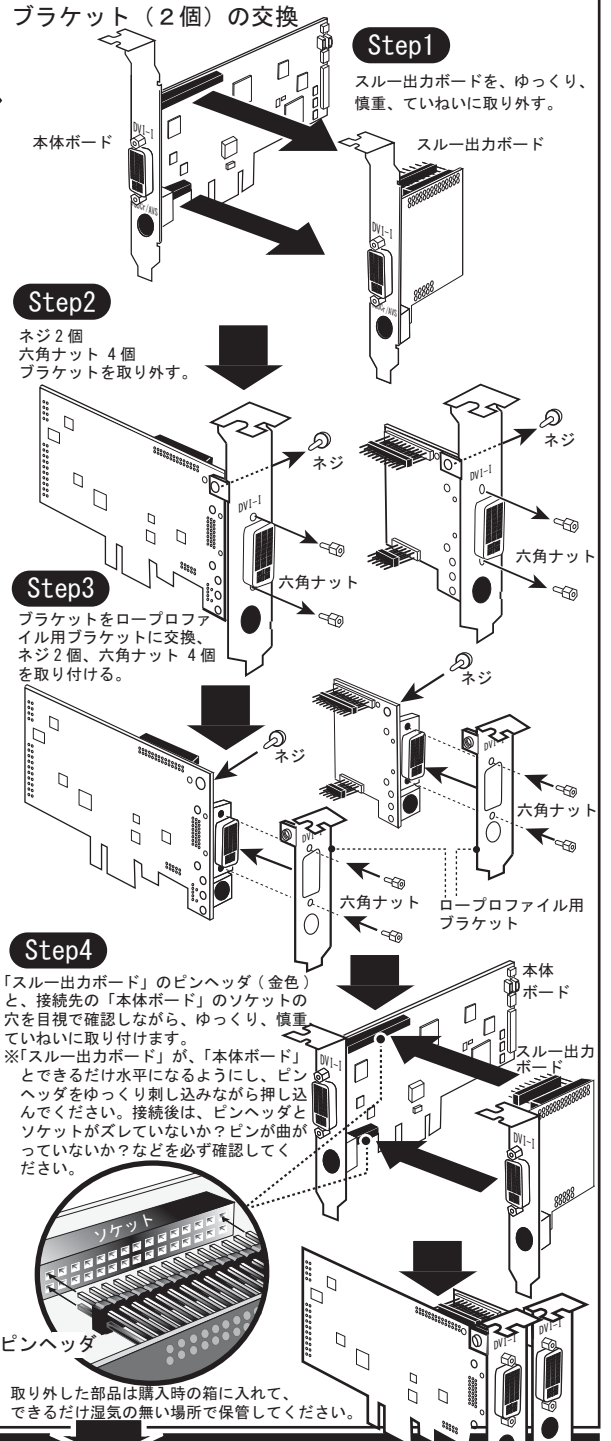
<推奨の電源設定の変更手順（Windows 11 の場合）>

「スタート」→「Windows システムツール」→「コントロールパネル（カテゴリ表示）」→「システムとセキュリティ」→「電源オプション」→「電源ボタンの動作を選択する」→「電源ボタンの定義とパスワード保護の有効化」→「現在利用可能ではない設定を変更します」のリンクをクリック→「シャットダウン設定」を以下のように変更します。

□高速スタートアップを有効にする（推奨）=> 設定をオフ（切：チェックしない）にしてください。
□スリープ => 設定をオフ（切：チェックしない）にしてください。

※ここで変更した設定は、SC400 取り付け後に、元に戻していただいても問題はありません（ただし、取り外しの際はもう一度同じ操作を行ってください）。
※Windows 10 でも同じ機能を設定する必要があります。

ロープロファイル+スルー出力あり

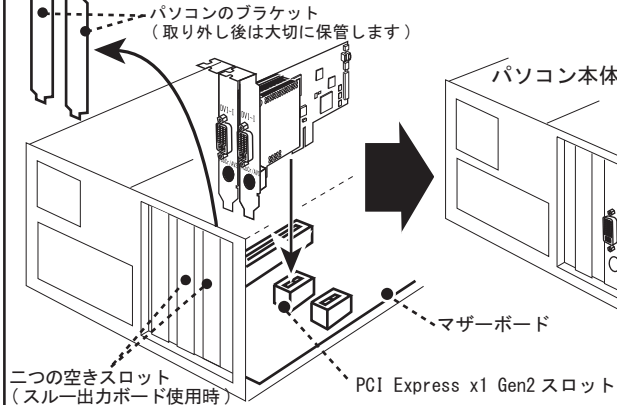


パソコンへの取り付け手順

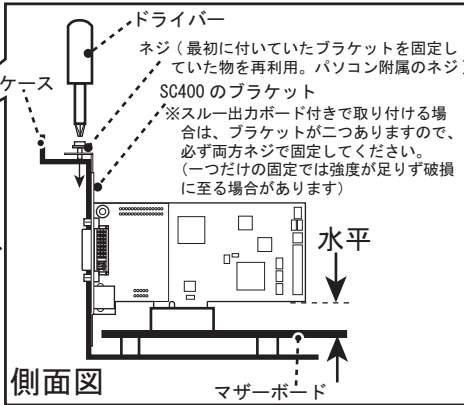
重要：SC400 をパソコンに取り付ける前に、必ずパソコン内のデータや重要なファイルのバックアップを行ってください。

- 1、パソコン分解前にパソコンの主電源を「オフ（切）」にするか、電源コードを AC コンセントから取り外して 30 秒程度待ちます。
- 2、金属などに手で触れて、体に帯電した静電気を除去します。
- 3、パソコンのケースを開け、ドライバーを使用して「現在取り付けられている PCI Express のブラケット」を取り外します（取り付けたい任意の PCI Express のスロットに SC400 を、奥までしっかり差し込みます（必ず、スロットに SC400 が斜めに刺さっていないことを確認してください。斜めに刺さっていると SC400 だけでなく、パソコンが故障に至る場合があります））。
- 4、PCI Express x1 (Gen2) のスロットに SC400 を、奥までしっかり差し込みます（必ず、スロットに SC400 が斜めに刺さっていないことを確認してください。斜めに刺さっていると SC400 だけでなく、パソコンが故障に至る場合があります）。
- 5、ドライバー（工具）を使用し SC400 をネジでケースに固定します。

<スルー出力ボードを使用する際の取り付け例です>



- 6、取り付けが終わったら、パソコンのケースを閉じます。
- 7、パソコンのケーブル類を接続し、電源コードを AC コンセントに取り付けてください（主電源のスイッチがある場合は「オン（入）」にしてください）。
- 8、パソコンを起動します。Windows が正しく起動した後、ドライバーとコーデック、アプリケーションのインストールを行ってください。これらをインストールする際はパソコンをインターネットに接続してください。
※ドライバー（デバイスドライバー）、コーデック、アプリケーションは弊社 Web ページよりダウンロードしてご利用ください。
- 9、本製品の詳しい説明や、アプリケーションの操作・機能に関しては、「取扱説明書（活用編）」に記載しています。
※最新のサポート情報は弊社 Web ページにてご確認ください。



<参考>

- すでに本機やドライバーをインストール済みで、以後他のスロットに取り付けを変更する（スロットを移動する）、または本機を追加で複数増設した場合で、アプリケーションでの操作が正常に動作しない場合は、PCIe スロットに取り付けているキャプチャーデバイス（SC400 含む）を一旦すべて取り外し「Windows を起動→Windows を終了→パソコンの電源を「切（オフ）」した後、改めて SC400 などを取り付けてみてください。
- 他の PCI Express スロットと共有（排他利用）されているスロットの場合は、共有スロットに接続されているボード類を取り外してから接続してください。
- マザーボードの種類や BIOS の設定によって本機が正常に動作しない場合があります。
- パソコンの機種によっては、本機の一部がケースやマザーボード（メインボード）の部品に当たって（相性により）正しく取り付けできない場合があります。
- ドライバーやアプリケーションのインストールに時間がかかることがあります（特にコーデックのインストールには時間がかかります）。
- パソコンの BIOS 設定で「C State (CIE の設定など)」を、「オフ（Disable）」に設定することをお勧めしています。

<パソコンが起動しない、警告音が鳴り続けるなどの場合>

パソコンが起動しなかったり、起動時に警告音が鳴る場合は、パソコンの電源ボタンを「5 秒以上」押し続け、一旦パソコンの電源を「オフ（切）」の状態にします。その後、パソコンの電源コードを AC コンセントから取り外し、SC400 の取り付け状態を再確認してください。

<必須の BIOS 設定（重要）>

パソコンの BIOS 設定で「PCI Express Native Control」を、「Disable（無効）」の設定にしてください。この BIOS 設定は、必ず本製品の取り付け前に確認してください（ほとんどのパソコンは、工場出荷時に設定が「Disable（無効）」です）。なお、本設定が BIOS に無い、または変更できないパソコンでは、本製品をご利用いただけません。

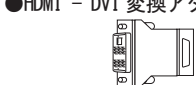
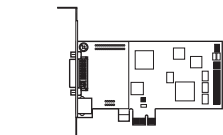
同梱品一覧

本製品には、以下の物が同梱されております。製品には万全を期しておりますが、ご利用前に同梱品をご確認いただき、万一欠品があれば弊社「マイコンソフト・ユーザーサポート係」までお問い合わせください。

●SC400 本体ボード x1

●HDMI - DVI 変換アダプター

●D-SUB - DVI 変換アダプター



※スルー出力ボードとブラケット 2 個（フルサイズ用）は、出荷時に取り付け済みです。

●ブラケット x2（ロープロファイル用）



●コンポーネント複合ケーブル x2



●ビデオ /S 複合ケーブル x2



●保証書 x1

●取扱説明書（取り付け編 + 使用上のご注意と警告・禁止事項）x1

ドライバーやキャプチャーアプリケーションは、お手数ですが、弊社 Web ページ（製品ページ）よりダウンロードしてください。

使用上のご注意と警告・禁止事項（重要）

本機は精密な電子機器です。お取り扱い時には、次のことにご注意ください。下記に記されている「本機」とは、製品本体、付属品を含む製品のことで

＜警告：煙が出たら！＞

使用中に、本機から煙が出たり、変な臭いがするときは、すぐに使用を中止し、弊社「ユーザー・サポート係」までご連絡ください。そのままご使用になりますと火災や感電の原因となりますのでご注意ください。

＜警告：本機を見ると電子部品が外れているように見える場合＞

製品の品質には万全を期しておりますが、お客様の判断において、明らかに電子部品が外れているような状態が見られる場合は、パソコンに取り付ける前に弊社へご連絡ください。

＜警告：本機をパソコンに取り付けると警告音が鳴る。パソコンが起動しない＞

本機をパソコンに接続すると警告音が鳴る、取り付けたパソコンが起動しない、などの場合は、ただちにパソコンの電源を「切（オフ）」にして、取り付けに間違いがないかなどを確認してください。何度か取り付け直しても同じ様な症状が発生する場合は、本機をパソコンから取り外した後、弊社へご連絡ください。そのままご利用になりますとお客様のパソコンやシステムに大きな被害を与える恐れがあります。

＜禁止：分解・改造禁止＞

分解（本書に記載されていない分解）・改造後の保証・修理はいたしません。分解・改造によって人体に甚大な被害を被ったり、怪我・感電・発火に至ることがあります。

＜禁止：水場や水蒸気の多い場所で使用禁止＞

本機を、水を多く使う場所（お風呂や洗面所、キッチンなど）では絶対にご使用にならないでください。本機に水がかかったり、製品内部に水が侵入すると、漏電、感電、火災、故障の原因となります。本機は防水処理されていません。また、加湿器の近くなど、水蒸気の多い場所でのご利用はお勧めできません。

＜禁止：ぬれた手でさわらない＞

本機をさわる際、ぬれた手で触れないでください。ぬれた手で触ると、ショートしたり製品・部品の腐食に至る恐れがあります。

＜禁止：通電中は端子にさわらない＞

パソコンの電源が「入（オン）」の時は、本機の端子や金属部分には電気や信号が流れており、感電したりショートする恐れがあるため触れないでください。

使用上のご注意と警告・禁止事項（重要）

＜禁止：間違ったケーブルで接続したり、間違った信号を入力しない＞

本機にケーブルを接続する際は、必ず接続する端子の規格にあった仕様（ピン配置や形状）のケーブルをご利用ください。また、必ず本機に対応した信号を入力してください。間違った信号を入力すると、信号レベルの違いなどによって本機が故障する恐れがあります。

＜禁止：接続する端子を間違えないこと＞

本機は、必ず PCI Express x1 (Gen. 2) 対応スロットに取り付けてご利用ください。

＜禁止：ケーブルを持って引っ張らない＞

本機にケーブルを接続しているときは、ケーブルの挿抜時にコードを引っ張らないでください。ケーブルの挿抜は、パソコンをしっかり固定した上で、必ず端子の樹脂部を持って行ってください。

＜禁止：屋外設置は禁止＞

本機は、室内での使用を前提として設計されています。このため、屋外など過酷な条件や、極端な温度・湿度条件下で使用した際の動作は保証できません。

＜禁止：直射日光＞

本機を直射日光の当たる場所に置かないでください。製品寿命の低下、動作不良、ケースが変形・変色するなどの症状が発生する恐れがあります。

＜禁止：車載でのご利用に関して＞

車載でご利用いただいた場合は保証はいたしかねます。

＜注意：入力端子とスルー出力端子を間違えないでください＞

本機には映像や音声の入力端子と、それらを出力するスルー出力端子があります。これらの端子へ機器を接続する際は、入力端子とスルー出力端子を間違えないようご注意ください。間違った接続を行うと、本機やご利用の機器が故障する恐れがあります。

＜注意：雷に注意＞

落雷によって受けた損害・被害は弊社は保証できません。

＜注意：ホコリ・油煙には注意＞

本機を、ホコリの多い場所や油煙のある場所では使用しないでください。故障や漏電、発火の恐れがあります。

＜注意：取り付け、取り外し手順は正しく行いましょう＞

本機をパソコンに取り付けたり、ケーブル接続接続する際は、取扱説明書に従って正しく行ってください。

なお、本機をパソコンに取り付け、取り外しを行う際は、必ずパソコンの電源ケーブルをコンセントから取り外してください。

＜注意：取り付け、取り外しで「けが」をしないように注意しましょう＞

本機やパソコンのケースには鋭利な部分が多いため、取り付けの際は、「けが」をしないよう注意の上、作業を行ってください。

＜注意：ケーブルの接続はパソコンの電源は「オフ」か「スタンバイ」で行う＞

ご利用に際して、ケーブル類の挿抜は、必ず接続している全ての機器の電源を「オフ（切）」、または「スタンバイ（待機）」の状態で行ってください。接続している機器の電源が「オン」のときにケーブルなどを挿抜すると画面が映らなくなることがあるだけでなく、ショートなどをおこし、各機器が故障する恐れがあります。また、端子にケーブルを接続する際は、必ず端子を目視で確認しながら接続してください。

＜注意：静電気に注意＞

本機をさわる際は、事前に金属製品に触れるなどし、体から静電気を取り除く様にしてください。体に帯電した状態で本機をさわると、静電気によって製品が静電破壊する場合があります。

＜注意：お子様に注意＞

本機をお子様のおられる場所で使用したり、放置しないでください。また、お子様の手の届かない場所に本機（付属品を含む）を保管してください。付属品もありますので、小さな子様がおられる場所では特に注意が必要です。

＜注意：結露に注意＞

本機を寒い屋外から暖房されている部屋に持ち込むなど、急激な温度変化により、部品や本体表面に水滴がつく（結露する）ことがあります。水滴がついたままご使用になりますと、故障、感電、漏電、火災の原因となります。結露した場合は、一定時間経過してから取り付け・使用してください。

使用上のご注意と警告・禁止事項（重要）

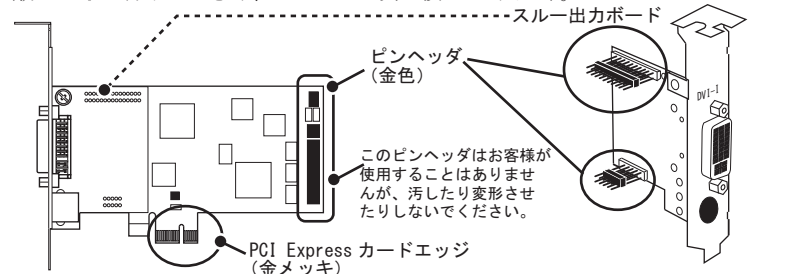
＜注意：PCI Express の金メッキ部分（カードエッジ）やピンヘッダに注意＞

PCI Express の金メッキ部分（カードエッジ）には手を触れないでください。手が触れると指紋などが付着し、通信障害や腐食に至る場合があります。また、傷が付かないようご注意ください。

PCI Express では、きわめて高速なデーターを通信するため、汚れや傷、腐食があると正常に動作しなくなる恐れがあります。

また、この部分は静電気などで容易に破損します。大変デリケートな部分ですのでお取り扱いの際は細心の注意をはらってください。各部のピンヘッダ（金色）も同様に静電気などの影響を受けやすく、また変形しやすいためご注意ください。

なお、スルー出力ボードの取り付けや、取り外しは必要最低限にとどめてください（初めて取り付けるときや、パソコンを買い換えた時など）。



業務目的でご利用されるお客様へ

●本機は「業務用」の製品ではありません。

業務用途での使用（例えば数年間電源を切らずに連続使用するなど）を前提として設計されておりませんので、製品寿命や耐久性において、お客様の満足がいかないことがあります。このため、他機器（産業用機器や製造装置など）へ組み込んで出荷するなど、業務用途で長期に連続稼動が必要とされるシステムへの安易な導入や組み込みはお勧めできません。やむを得ず本機を使用しなければならないときは、保守可能な期間をご理解いただいた上、「故障時や生産終了時の代替機材を各自で事前にご用意いただく」、など十分考慮の上でご検討ください。本機が故障した際、修理中の代替機などのご用意できません。また、本機が故障した場合に発生した二次的な損害に関しては、弊社では保証できません。

●本機は一般的なオフィス（工事現場や倉庫などではない）や家庭での使用を前提として設計された民生用の装置です。本機を、軍事機器、航空宇宙機器、原子力制御システム、幹線通信機器、交通機器、医療機器および、各種安全装置など、その故障や誤動作が社会・公共性または、直接人命や人体、財産に影響を及ぼすような高い品質・信頼性が要求される用途に使用しないでください。

●本機または本機を組み込んだ機器を、通気性、ホコリ、安全面、メンテナンスなどの問題から手の届かない場所に設置することはお勧めできません。

●故障の際のサポートは本書及び保証規定に沿った正常品への交換・修理を行うものとし、故障力所の特定までといたします。故障した部品の個別解析・調査などの義務は無いものと致します。本製品はコンシューマー用の販売・保証形態で販売された製品であるため、業務用途でご利用であっても、一般のお客様と同様のサポートとなります。

保守期間・修理ご依頼に關しての説明

●製品の無償保証期間は、お買い上げから 2 週間以内です。保証規定に従い無償修理・無償交換をさせていただきます。なお、事前に弊社 Web ページのお問い合わせフォームか、お電話でご連絡いただいたお客様で、弊社に直接ご送付いただける場合のみ送料を着払い（ヤマト運輸のみ）でご送付いただけます。

商社様や、店舗様での修理依頼を希望される場合はお買い上げいただいた商社様や店舗様にご相談ください。

修理ご依頼の際は付属品や保証書パッケージ（製品箱）を含め、すべてお送りいただけます。また、保証規定に従っているため、お客様の不注意による破損、改造、分解、静電気、天災、落下、水没などによる破損や故障は対象外となりますのでご了承ください。

購入後 2 週間以上経過している場合で、弊社に直接修理をご依頼いただく場合は、事前にご連絡いただいた上、送料はお客様ご負担をお願いいたします。

なお、中古品、オークション品、知人から譲り受けたものは、新品であっても保証の対象となりません。保証を受ける際は、お買い上げいただいた際の法的に効果のある購入証明（レシート、領収書）が必要です。

●製品の保証期間を過ぎてから（1 年以降）に修理を依頼した場合は、パッケージ（製品の梱包箱）の開封・未開封に関わらず、お客様側で送料のご負担と修理費用のご負担をお願いいたします。なお、修理をご依頼いただく際は、事前にご連絡をお願いいたします。

●本製品のサポート期間は、生産完了後 3 年間とさせていただきます。それ以降は、部品などの供給の問題から修理できない事があります。なお、お手元の製品がサポート中であるか確認したい場合は、弊社 Web ページのサポート・リストをご覧ください。

●本機の仕様や外観を改良のため予告なく変更する場合があります。また、予告なく本機を生産や販売を終了する事があります。ご了承ください。

●どうしても本機が正常に動作しないときや、操作がよく分からないとき、本書や取扱説明書をご覧になっても解決できない問題は、まず弊社にご連絡いただき、担当者の指示に従ってください。

●本製品を長期間ご利用になって、画面が乱れがちになってきたり、お客様側で故障の可能性があると判断したときは、できるだけ早く本機のご使用を中止していただき、弊社へご相談ください。故障したままご使用になりますと、故障箇所が各部に広がってしまうことがあります。最悪の場合、製品を修理できなくなる恐れがあります。

●修理に際して製造時と同じ部品が入手できない場合は電氣的に同性能な別の部品を用いる場合があります。また、修理に際してやむをえず中古 / リサイクル品などから取り外した電子部品（電氣的には正常なもの）を使用する場合があります。

●本製品を日本国以外の国や地域で使用した際の事故、故障、損害に関しましては保証できません。保証規定は、日本国内においてのみ有効です。

●取扱説明書の指示に従わずに発生した、いかなる事故、損害に関しても、弊社は一切責任を負いません。

お問い合わせ先

株式会社電波新聞社
マイコンソフト事業部
<https://www.micomsoft.co.jp>